

10月定例山行

10月16日(日)

## 阿佐山～天狗石山

参加者 22名

CL 小山 SL 中島美

升本 島田 三浦 原田  
鬼武 清水 坂井 小寺 熊谷修  
円山 宮木夫妻 中島康 川本  
熊野 長尾 水木 滝 三重夫妻

コースタイム



県庁北 7:20⇒阿佐山橋登山口 9:40→二十丁峠 10:35→

阿佐山南峰 11:20～(昼食)～12:05→三ツ石山 13:55→キナイ原 14:20→

天狗石山 14:35～14:50→来尾峠登山口 15:40～15:55→県庁北 18:00

○

今回が初参加となる新入会員・長尾氏を含め、総勢22名の山行であった。

前日(15日)の雨も上がり、ハイキングには快適な天候だった。登り始めの北広島町の気温は、すこしひんやり、13℃。ストレッチをし、身体をほぐすと準備OK。阿佐山橋登山口から少し入った沢筋の「橋」が流されていた。9月の大雨の影響だろうか?前日の雨の影響と落ち葉も多く、足元がすべりやすい。

二十丁峠から阿佐山南峰へ向かう尾根筋に、熟した実をたくさんつけた「やまぼうし」がイッパイ。さっそく自然の恵み、熟した実を口にして、秋を感じていた会員が多かった。二十丁峠から阿佐山南峰の縦走路は、アップ・ダウンが少なく、なだらかで気持ちよく歩けた。

今回のリーダーである中島美代子さんが、先頭できっちりと『30分・5分』のペース配分でチームを引っ張ったこともあり、阿佐山南峰に予定通りに到着。集合を通常時間より早くしたこともあり、朝の食事時間も早かったので、「無線中継所」のある阿佐山南峰(今回の山行の最高峰1218m)で昼食。広い場所ではないが、

風を通さないので暖かく、草の匂いをかぎながら談笑。昼食後、三ツ石山を經由してススキがいっぱいのキナイ原。ここで「秋イッパイの記念撮影」。天狗石山へは予定より早くついたこともあって、「ティータイム」。日本海側の上空に「スモッグ」のような雲が、帯状にかかっていたので、展望はよくない。三瓶山が、かすかに見えるという人(視力のいい人?)もいたが……天狗石山を越えて、一兵山家山を見ながら緩やかな「草尾根」を歩く。天狗石山の方が、阿佐山よりも秋が早いように思った。天狗石山の『頂上部分』は、もう秋色に染まっていた。

前日の雨で「下り斜面」は滑りやすかったが、全員、怪我もなく来尾峠登山口に予定通りの時間で下山。紅葉にはまだまだ早い時期だと思っていましたが、ところどころで色づく木々を見ることができ、空の広さも高さも楽しめ、一足早い秋を堪能した。

次回は「本格的な紅葉の秋」に來たいと思った。春の「新緑の下での森林浴」も楽しみです。誰か4月か5月にリーダーをお願いします!

(記 小山 晃)